

■ 人物紹介

生没年：1883-1920

ゆかりの地：下関市

ジャンル：詩・評論

明治から大正にかけて活躍した詩人、評論家。本名・義三。

明治16年4月19日、赤間関区（現在の下関市）の福田家に生まれ、のちに祖母の山口家の養子となり家督を継ぐ。

17歳で上京し、東京政治学校に入学。社会主義への関心を強め、『平民新聞』等で活発な文筆活動を展開。明治36年には『破帝国主義論』を刊行。明治37年から翌年にかけて社会主義伝道行商を行った。

大正9年9月2日、死去。37歳。

参考文献

『やまぐちの文学者たち 増補版』

（やまぐち文学回廊構想推進協議会 編集・発行 2013 請求記号：Y910/P 3）

■ 資料紹介

◆ 伝記など

『山口孤剣小伝』

（田中英夫 著 花林書房 2006.3 請求記号：Y289/Y 24）

著者が発行した個人誌『孤剣雑録』をもとに編まれた伝記。巻末に略年譜、主要人名索引あり。

『孤剣雑録』の号外として以下の資料もあり。

『改訂山口孤剣[福田義三・山口義三]著作目録』

（田中英夫 著 田中英夫 2007.1 請求記号：Y289/Y 24）

『改訂山口孤剣[福田義三・山口義三]年譜』

（田中英夫 著 田中英夫 2007.1 請求記号：Y289/Y 24）

『改訂山口孤剣[福田義三・山口義三]年譜・資料』

（田中英夫 著 田中英夫 2007.1 請求記号：Y289/Y 24）

◆ 作品集など

『明治文学全集 83 明治社会主義文学集Ⅰ』

（小田切進 編 筑摩書房 1965.7 請求記号：R918.6/J 5）

「週刊平民新聞」、「直言」、「火鞭」に掲載の孤剣の著作の一部が収録されている。年譜あり。

『週刊平民新聞』全4巻

（創元社 1953-1958 請求記号：R305/I 3）

明治36年（1903年）創刊の週刊新聞の復刻版。孤剣は同紙上で活発な文筆活動を行い、数編の記事が掲載されている。4巻に総目録、署名原稿一覧あり。

同紙に掲載された伝道行商の記録は『社会主義伝道行商日記』（荒畑寒村 編 新泉社 1971 請求記号：363.02/K 1）として刊行された。

◆研究文献など

“国立国会図書館デジタルコレクション”

(国立国会図書館)

<https://dl.ndl.go.jp/>

国立国会図書館が電子化した資料を公開しているサイト。「山口孤剣」の語で検索すると、孤剣の著作を含め、関係資料を探ることができる。公開範囲が「ログインなしで閲覧可能」となっている資料はどなたでも閲覧ができる。

公開されている資料の一部には以下のものがある。

『破帝国主義論』

(山口義三 著 鉄鞭社 1903.12)

<https://dl.ndl.go.jp/pid/900490>

『東都新繁昌記』

(山口義三 著 京華堂書店[ほか] 1918)

<https://dl.ndl.go.jp/pid/959204>

『階級闘争史論』

(孤剣生 著 大鏡閣 1920)

<https://dl.ndl.go.jp/pid/962626>

“国立国会図書館サーチ”

(国立国会図書館)

<https://ndlsearch.ndl.go.jp/>

国立・都道府県立・政令指定都市立・大学図書館等の蔵書のほか、雑誌記事なども検索できるサイト。

「山口孤剣」の語で検索すると、孤剣の著作を含め、関係資料を探ることができる。

- このほか、当館ウェブサイトや館内の蔵書検索機の「**なんでも検索**」で「山口孤剣」と入力して検索すると、関係する資料を幅広く探せます。

ウェブサイトの最終確認日：2024年9月6日

■お探しの資料が見あたらないときは、当館職員へお尋ねください。

山口県立山口図書館 総合サービスグループ

TEL：083-924-2114 (調査・相談)

FAX：083-932-2817

WEB：<https://library.pref.yamaguchi.lg.jp>

やまぐち こけん
山口 孤剣

について調べる

- 山口孤剣の作品を読んだり、彼について調べたりするための、基本的な資料をご紹介します。
- ここで取り上げた資料は、2階の「ふるさと山口文学ギャラリー」や、「山口県文学」の棚にあります。
- この他にも、関係する資料があります。くわしくは、カウンターの職員にお尋ねください。

作成日：2024年9月6日